

会議記録

附属機関の名称	令和6年度第1回熊谷市障がい者施策推進委員会
開催日時	令和6年10月29日（火） 午前9時55分から午前11時30分まで
開催場所	障害福祉会館 第1会議室
出席者	委員長 1名 委員 13名 事務局 3名 計17名
傍聴人	なし
問い合わせ先 （所管課）	福祉部障害福祉課(市役所本庁舎1階) 電話 048-524-1451
内容	<p>【議題】 委員長、副委員長の選出</p> <p>【内容】 委員長：白神委員 副委員長：大木委員</p> <p>【議題】 熊谷市第3次障がい者計画の令和5年度評価について</p> <p>【内容】 熊谷市第3次障がい者計画の170施策について、担当課へ令和5年度評価を調査し、結果の説明を行った。 計画期間である令和3～5年度の評価の推移は、「進捗している」が令和3年度96課 令和4年度87課 令和5年度89課。「どちらかといえば進捗している」は令和3年度89課 令和4年度97課 令和5年度102課。「どちらとも言えない」は令和3、4年度45課 令和5年度40課。「どちらかと言うと進捗していない」は令和3、4年度5課 令和5年度3課。「進捗していない」は令和3年度1課 令和4、5年度2課となっている。 事前に委員へ資料を配布し、いただいた意見や質問に対する回答表は当日配布した。</p> <p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校、市の関係課や近隣の障害者施設で情報共有し、児童生徒の支援に繋げてほしい。 ・避難行動要支援者個別避難計画の作成において、保健所で関わりのある難病患者等に関しては、協力し合いたいと思うのでお声がけいただきたい。 ・評価ア～オについて、評価理由は同じなのに、担当課により評価が異なるのは疑問である。来年度から第4次計画の評価となるので、評価理由に数字等を示して、評価の根拠をはっきりしてもらいたい。

内容

【議題】

熊谷市障がい福祉計画(第6期)及び熊谷市障がい児福祉計画(第2期)の令和5年度評価について

【内容】

「1 施策体系ごとの数値目標等」は、本計画における基本方針がどの程度達成されているかを判断するための活動指標で、令和5年度時点で数値目標を達成しているのは3項目のみです。

「2 障害福祉サービス」は、令和3～5年度のサービスごとの利用見込量と実績です。共同生活援助の利用者数が伸びているのは、市内事業所数の増加によるもので、現在、新規開設の相談を何件か受けているため、増加傾向は今後も継続すると予想される。

また、障害児通所支援も、利用者数が大幅に増加しているが、これは事業所数の増加により選択肢が増えたことによるものと考えられる。

【主な意見等】

・就労定着支援の利用者が少ないが、障害者の継続的な就労のために有効なサービスなので、ぜひ活用してほしい。

【議題】

その他

【内容】

・来年の11月に東京をメイン会場として開催されるデフリンピックについて、機運を盛り上げるべく、小林市長が手話での応援メッセージを作成し、本市ホームページで公開しているので、ご覧ください。

・今年も12月の障害者週間に合わせて、「障害者作品展」を緑化センターで開催します。日程は、12月3日(火)～6日(金)(4日(水)は休館日)です。市内の障害者施設の利用者が作成した絵画や工作、習字などを展示しますので、お立ち寄りください。

・第2回委員会は令和7年2月に開催予定です。